

自然と調和した住みよい豊かな社会

～自然と人が共に育ち、支えあって生きるまちづくりを目指して～

普段何気なく歩いている道や橋、人が生活する場所には私たち建設業者が何らかの形で携わっています。新しい道を作るだけでなく、定期的に補修を行うことで、より安全で快適な暮らしと、住む人たちの明るい笑顔を守りたいと考えています。

創業 63 年

1957 年(昭和 32 年)
設立

主な施工内容

- 道路構造物
- 河川・護岸 (コンクリート構造物)
- 維持・補修

主な発注先

- 国土交通省
- 石川県
- 金沢市

※過去 5 年間

私たちが施工した身近な橋・堰

犀川…犀川転倒堰(犀川大橋)、
三ヶ用水堰(桜橋)
浅野川…東港橋、鞍降橋、磯部大橋、
沖橋、応化橋、彦三大橋、
小橋、下田上橋
(※橋下部工)

※写真は昭和 32 年、当社が最初に受注した「小橋可動堰下部工事」の現在の姿です。今でも当時のコンクリートが残っています。

当社は、昭和32年10月の創業以来、地域建設業者として、安全・安心な生活を確保するための社会基盤整備に取り組んでまいりました。

近年、建設産業を取り巻く環境は厳しいですが、より一層の品質の向上、技術研究が求められています。

今後とも多様化する社会のニーズを的確に捉え、地域建設業の役割・使命を今一度認識し、経営の合理化に努めることはもとより、技術向上のための研鑽を惜みず、「自然と調和した住みよい豊かな社会」の建設に貢献できるよう社員一丸となって取り組んでまいりたいと存じます。

酒井工業株式会社
代表取締役社長 岡田康晴



建設業ってどんな仕事？
どんなところに魅力を感じる？
施工中に気をつけていることって？

現場で働く社員の声

今まで無かった所に道路・橋ができ、便利になる。

測量ミスが無いようにチェックする。

自分たちの手掛けた(施工管理を行った)品物(構造物)が何年も残る。

事故が起きないか、危険なところがないか、一般住民に迷惑をかけていないか。

地図に残る物を故郷である石川県に構築できること。

事故に気をつけて、施工箇所がきれいに出来上がり、更に利益ができるように心掛けている。

発注者、地元、施工業者のバランスを崩さないよう努力している。
もちろん、隣接施工業者とも良好な関係を保つ。

工場で製作しているものと違い、一つとして同じものがない。

工事が完成し検査が無事合格した時、達成感がある。

生活に欠かせないものを作る仕事。

完成した工事が社会資本として機能した時。

安全第一を心掛けている。

道路、橋など物を作る楽しみ。

形あるもの創造する。

工事で係わる全ての人とのコミュニケーション！

建設物などが完成した時の達成感。

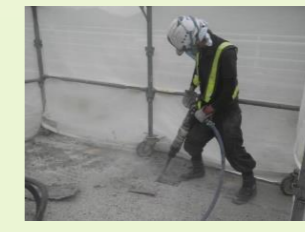
構造物が永久的に残ること。

近隣住民への安全面や清潔感の配慮。

●近年の維持・補修工事の様子● (白山市：一の宮大橋橋梁補修工事)



コンクリート切断



既存コンクリートはつり



はつりガラ清掃



プライマー(接着剤)塗布



鉄筋防錆処理



鉄筋錆除去



速硬コンクリート製造



速硬コンクリート製造



完了

橋の床版を補修するのに、様々な工程を行っています。

●施工事例●

大浦千木町線大浦高架橋新設工事(山側下部工その3) [発注先:石川県]

[着工前]



[施工中]

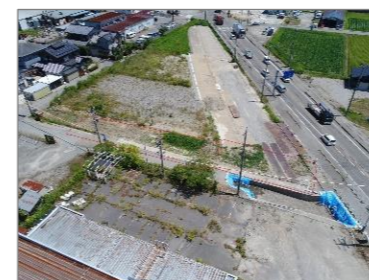


[完成]



H30加賀拡幅 桑原2号函渠他工事 [発注先:国土交通省]

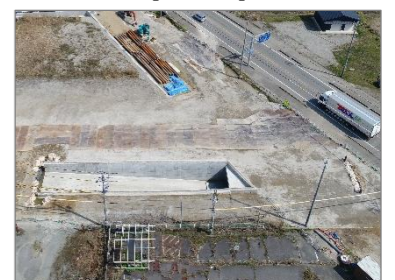
[着工前]



[施工中]



[完成]



●会社概要●

会社名	酒井工業株式会社
設立年月日	1957年10月18日
業務内容	総合建設業
資本金	6000万
従業員数	22名(令和2年4月現在)
許可年月日	平成27年12月25日
建設業許可番号	石川県知事(般特-27)第370号
有資格者	1級土木施工管理技士……………16名 2級土木施工管理技士……………2名 2級建築施工管理技士……………3名 2級建築施工管理技士(躯体)……1名 コンクリート診断士……………1名 JR西日本工事管理者(在来線)……5名
加入団体	石川県建設業協会、金沢建設業協会



酒井工業株式会社

〒921-8016
石川県金沢市東力町ニ170番地
TEL: 076-291-3525 FAX: 076-291-5577
ホームページ: <http://www.sakai-kogyo.co.jp>



総合建設業
酒井工業株式会社